



楽天証券株式会社

2016年3月期決算説明資料

2016年5月13日

本資料に記載されている事項は、当社のご案内の他、事業戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の発行する株式もしくは親会社である楽天株式会社の発行する株式、その他の有価証券への投資の勧誘を目的としたものではありません。本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることを御承知おきください。文中に記載の会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

目次

1

2016年3月期 決算概要

2

2016年3月期 事業の状況

3

戦略・施策

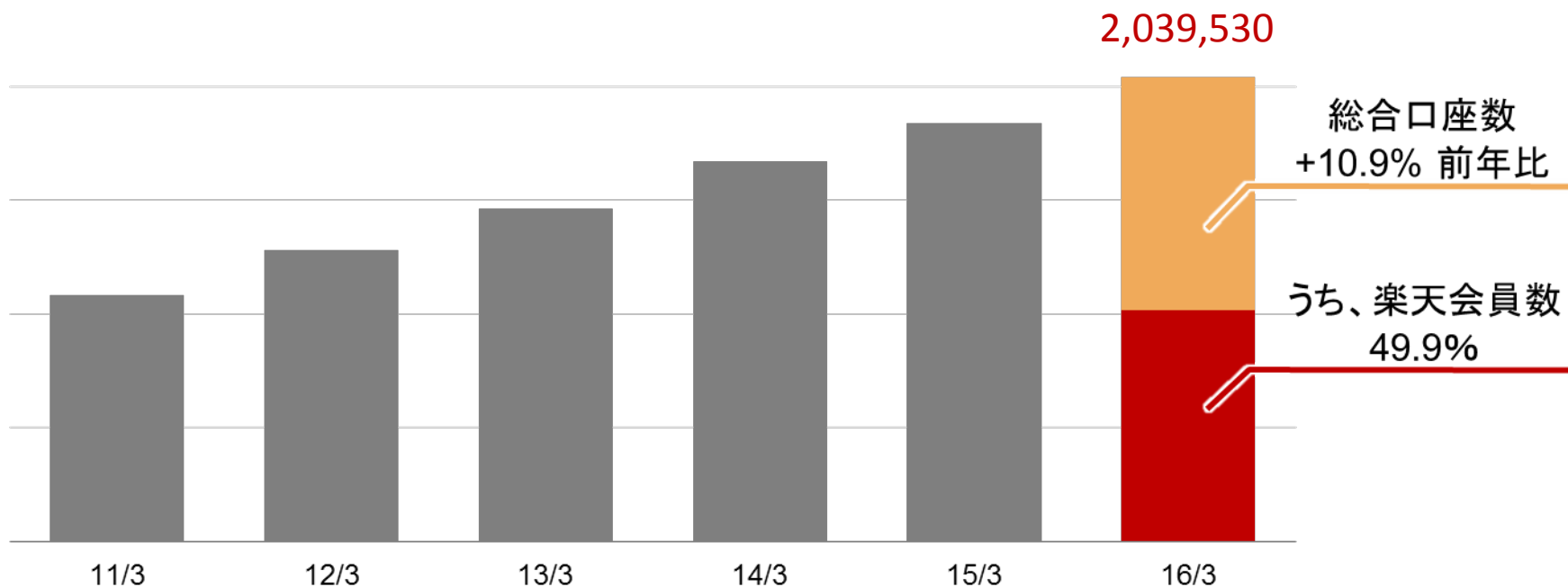
1

2016年3月期 決算概要

総合口座

- 当期末の総合口座数は、2,039,530口座となり、200万口座を突破。楽天会員数が約半数を占める

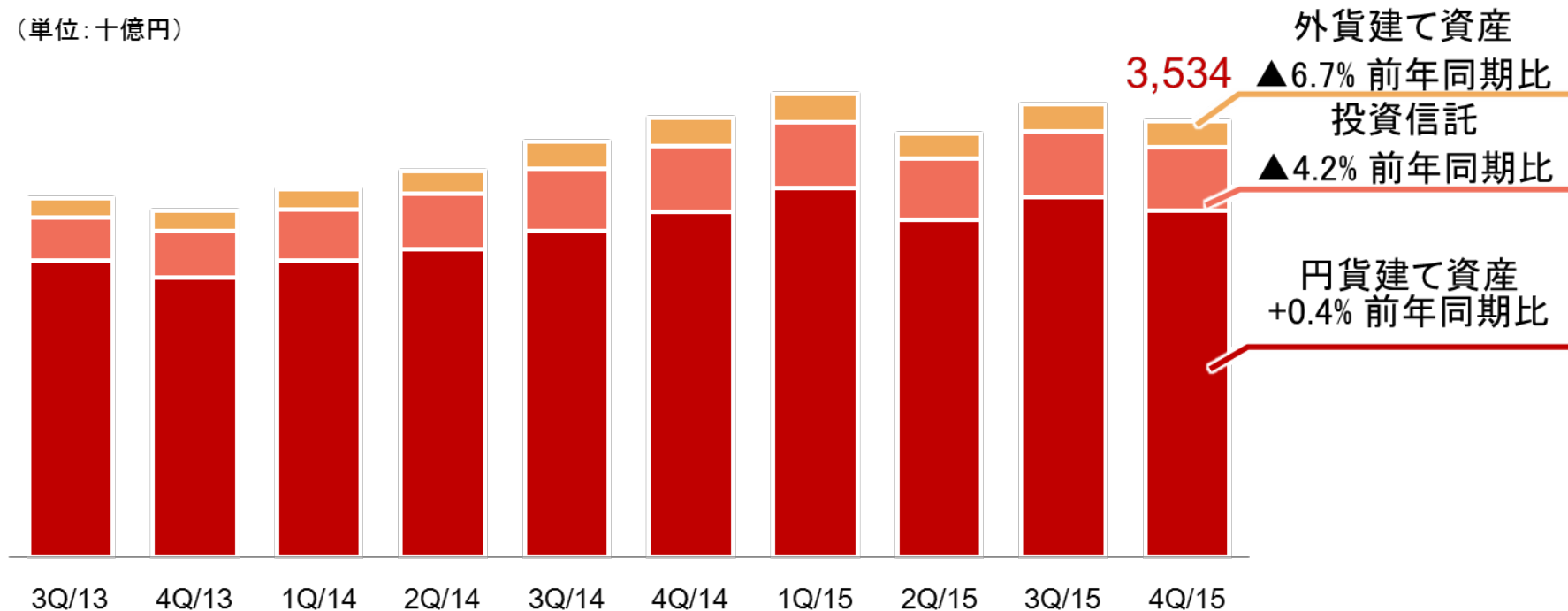
(単位:口座数)



預り資産

■ 投資信託、外貨建て資産の評価減の影響により、前年同期比で+0.8%

(単位:十億円)



2016年3月期 決算業況

- 当期の業績は、営業収益、純営業収益、営業利益、経常利益、当期純利益すべてにおいて過去最高を更新

(単位:百万円)

| | 2015年3月期 (2014年4月～2015年3月) | 2016年3月期 (2015年4月～2016年3月) | 前年比 増減率 |
|-----------|-------------------------------|-------------------------------|------------|
| 営業収益 | 45,705 | 55,006 | 20.3% |
| 純営業収益 | 44,031 | 52,645 | 19.6% |
| 販売費・一般管理費 | 23,613 | 28,039 | 18.7% |
| 営業利益 | 20,417 | 24,606 | 20.5% |
| 経常利益 | 20,605 | 24,603 | 19.4% |
| 当期純利益 | 12,881 | 15,299 | 18.8% |

*2015年3月期は単体数値、2016年3月期は連結数値を利用

*2016年3月期は営業投資有価証券売却損益として2,988百万円を計上

*2016年3月期業績は、過去の個別決算及び連結決算と比較して過去最高を記録

2016年3月期 販売費・一般管理費

- 積極的なサービス拡充により、減価償却費が前年比増加。

(単位:百万円)

| | 2015年3月期 (2014年4月～2015年3月) | 2016年3月期 (2015年4月～2016年3月) | 前年比 増減率 |
|-----------|-------------------------------|-------------------------------|------------|
| 販売費・一般管理費 | 23,613 | 28,039 | +18.7% |
| 取引関係費 | 9,932 | 11,428 | +15.1% |
| (うち広告宣伝費) | 1,549 | 1,866 | +20.4% |
| 人件費 | 3,310 | 3,966 | +19.8% |
| 不動産関連費 | 1,529 | 1,767 | +15.5% |
| 事務費 | 4,725 | 4,850 | +2.7% |
| 減価償却費 | 3,406 | 4,314 | +26.6% |
| のれん償却額 | 171 | 499 | +192.0% |
| 貸倒引当金繰入 | 20 | 519 | +2468.1% |
| その他 | 517 | 691 | +33.7% |

*2015年3月期は単体数値、2016年3月期は連結数値を利用

2016年3月期 主要オンライン証券 業績比較

(単位:百万円)

| | 楽天証券 | SBI証券 | 松井証券 | マネックスG | カブドットコム証券 |
|---------------|--------|--------|--------|--------|-----------|
| 営業収益 | 55,006 | 89,786 | 34,435 | 54,271 | 24,927 |
| 前年比 | +20.3% | +15.7% | +0.4% | +6.5% | +6.6% |
| 販売費・ 一般管理費 | 28,039 | 43,025 | 11,258 | 41,395 | 11,768 |
| 前年比 | +18.7% | +14.7% | +4.2% | +11.4% | +8.6% |
| 営業利益 | 24,606 | 39,881 | 21,745 | 8,247 | 10,621 |
| 前年比 | +20.5% | +15.0% | ▲1.5% | +2.2% | +4.9% |
| 経常利益 | 24,603 | 39,889 | 21,833 | 5,100 | 10,739 |
| 前年比 | +19.4% | +14.8% | ▲1.7% | ▲16.6% | +4.7% |
| 当期純利益 | 15,299 | 27,914 | 14,763 | 3,516 | 8,016 |
| 前年比 | +18.8% | +38.7% | ▲5.2% | +0.6% | +4.9% |

出所:各社開示資料より当社集計

*楽天証券、SBI証券の前年比は前年単体決算との比較を表示

*楽天証券、SBI証券、マネックスグループは連結業績、カブドットコム証券・松井証券は非連結業績

*マネックスグループは2013年3月期よりIFRSを導入しているが、比較目的のためマネックスグループ開示情報より当社作成

四半期別決算業況

(単位:百万円)

| | 2016年3月期 | | | | 前四半期比 |
|---------------|--------------------|--------------------|----------------------|--------------------|--------|
| | 第1四半期 (15年4~6月) | 第2四半期 (15年7~9月) | 第3四半期 (15年10~12月) | 第4四半期 (16年1~3月) | |
| 営業収益 | 13,718 | 13,590 | 12,332 | 15,364 | +24.6% |
| 純営業収益 | 12,981 | 13,063 | 11,774 | 14,825 | +25.9% |
| 販売費・ 一般管理費 | 6,833 | 7,441 | 6,619 | 7,145 | +8.0% |
| 営業利益 | 6,148 | 5,622 | 5,155 | 7,679 | +49.0% |
| 経常利益 | 6,233 | 5,600 | 5,168 | 7,600 | +47.1% |
| 当期純利益 | 3,784 | 3,215 | 3,335 | 4,963 | +48.8% |

*2016年3月期第1四半期、第2四半期とも連結数値を利用

*2016年3月期第4四半期は営業投資有価証券売買損益として2,988百万円を計上

販売費・一般管理費 四半期推移

(単位:百万円)

| | 2016年3月期 | | | | 前四半期比 |
|-----------|--------------------|--------------------|----------------------|--------------------|--------|
| | 第1四半期 (15年4~6月) | 第2四半期 (15年7~9月) | 第3四半期 (15年10~12月) | 第4四半期 (16年1~3月) | |
| 販売費・一般管理費 | 6,833 | 7,441 | 6,619 | 7,145 | +8.0% |
| 取引関係費 | 2,905 | 3,046 | 2,690 | 2,785 | +3.5% |
| (うち広告宣伝費) | 429 | 515 | 451 | 468 | +3.7% |
| 人件費 | 963 | 1,106 | 937 | 959 | +2.4% |
| 不動産関連費 | 402 | 461 | 428 | 475 | +10.9% |
| 事務費 | 1,182 | 1,199 | 1,265 | 1,203 | ▲4.9% |
| 減価償却費 | 1,058 | 1,109 | 1,054 | 1,092 | +3.6% |
| のれん償却額 | 137 | 137 | 84 | 139 | +65.5% |
| 貸倒引当金繰入 | ▲3 | 204 | ▲0 | 319 | - |
| その他 | 186 | 174 | 159 | 170 | +6.9% |

四半期主要指標比較

| | 2016年3月期 | | | | 前四半期比 |
|--------------------|--------------------|--------------------|----------------------|--------------------|--------|
| | 第1四半期 (15年4～6月) | 第2四半期 (15年7～9月) | 第3四半期 (15年10～12月) | 第4四半期 (16年1～3月) | |
| 株式売買代金 (単位:十億円) | 12,789 | 12,758 | 10,032 | 10,970 | +9.4% |
| 信用取引残高 (単位:十億円) | 389.6 | 342.4 | 355.9 | 303.8 | ▲14.7% |
| 投資信託残高 (単位:十億円) | 524.4 | 475.8 | 513.6 | 498.1 | ▲3.0% |
| FX収益 (単位:百万円) | 2,345 | 2,341 | 2,369 | 2,381 | +0.5% |

2016年3月期 第4四半期主要指標比較

| | 楽天証券 | SBI証券 | 松井証券 | マネックスG | カブドットコム証券 |
|--------------------|--------|---------|--------|--------|-----------|
| 株式売買代金 (単位:十億円) | 10,970 | 26,555 | 9,570 | 3,637 | 6,755 |
| 前年同期比 | ▲5.6% | ▲7.9% | +4.4% | ▲16.3% | ▲9.6% |
| 信用取引残高 (単位:十億円) | 304 | 677 | 255 | 163 | 266 |
| 前年同期比 | ▲15.3% | ▲14.0% | ▲20.0% | ▲17.4% | ▲8.1% |
| 投資信託残高 (単位:十億円) | 498.1 | 1,216.3 | n.a. | 355.8 | 158.9 |
| 前年同期比 | ▲4.2% | +5.3% | - | ▲11.5% | ▲8.7% |
| FX収益 (単位:百万円) | 2,381 | 1,248 | 120 | 1,157 | 502 |
| 前年同期比 | +50.7% | ▲3.2% | ▲20.5% | ▲9.2% | +4.1% |

*各社公表資料より、当社作成

*楽天証券、SBI証券のFX収益は単体数値

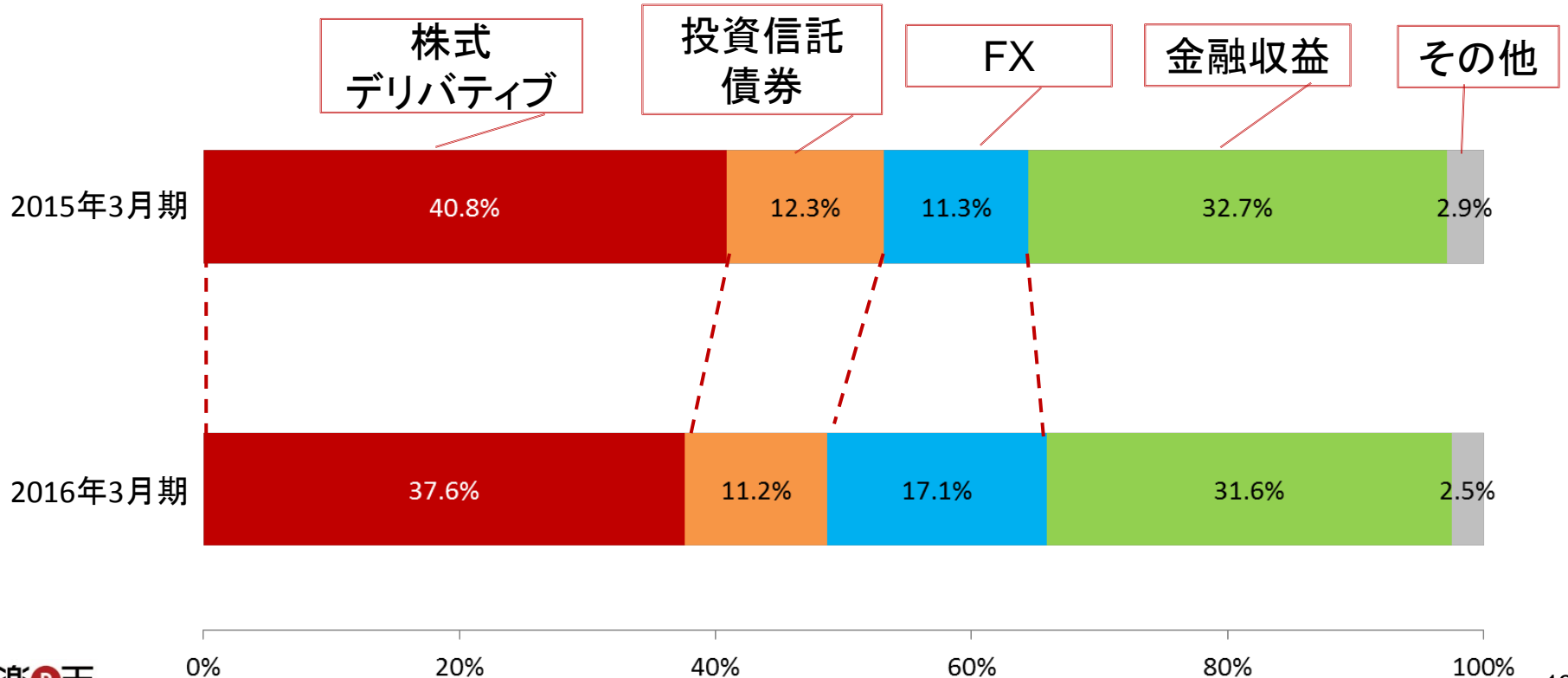
*SBI証券の投資信託残高には、上場投資信託、MMF、中国ファンド及び対面口座分の預かりを含む

*マネックスグループの各数値は、マネックス証券単体、もしくは連結決算における地域別セグメント：日本における数値

*当社投資信託残高には、国内外MMFを含む。マネックスグループの投資信託は株式投信・外国投信・公社債投信(外貨建MMFを含む)の合計

収益の分散化状況

■ FXビジネスの拡大により、収益源が更に分散化

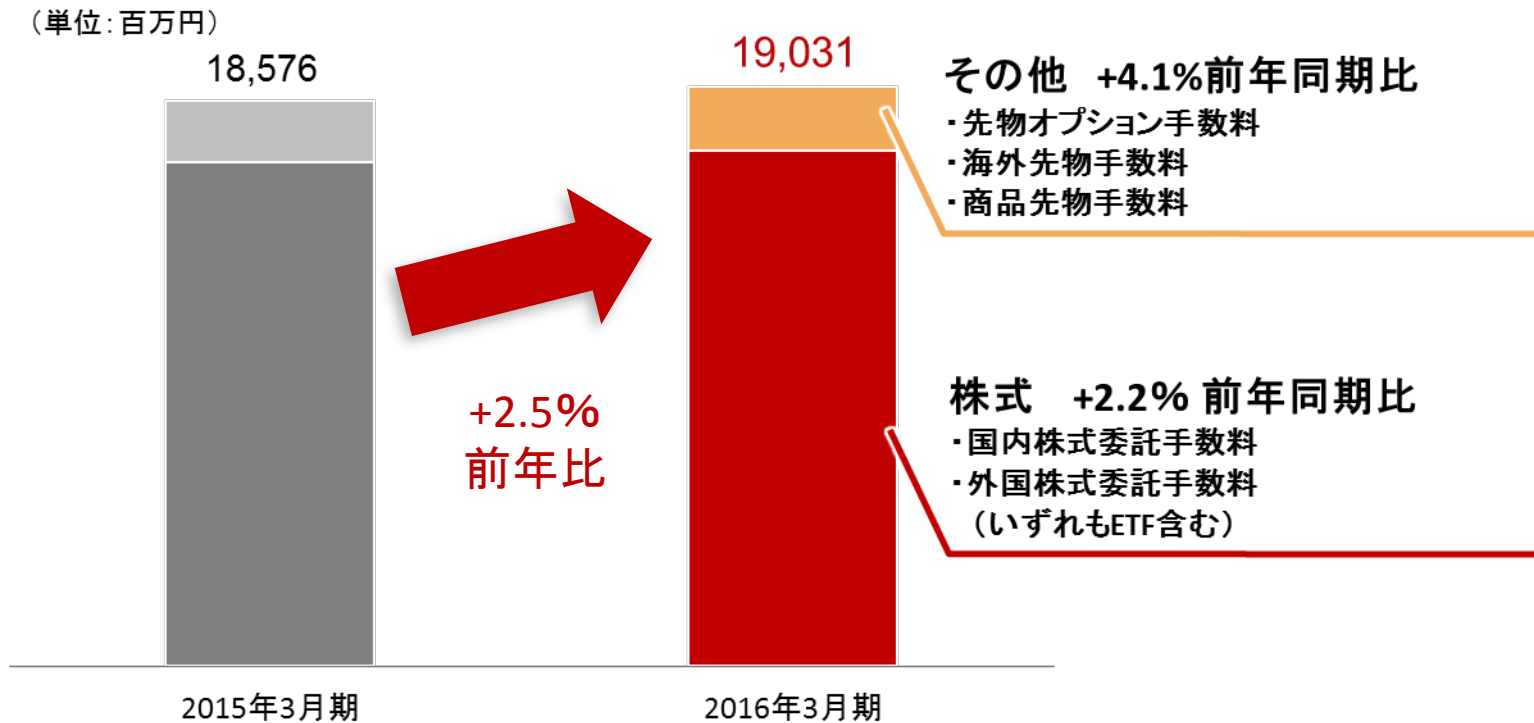


2

2016年3月期 事業の状況

委託手数料

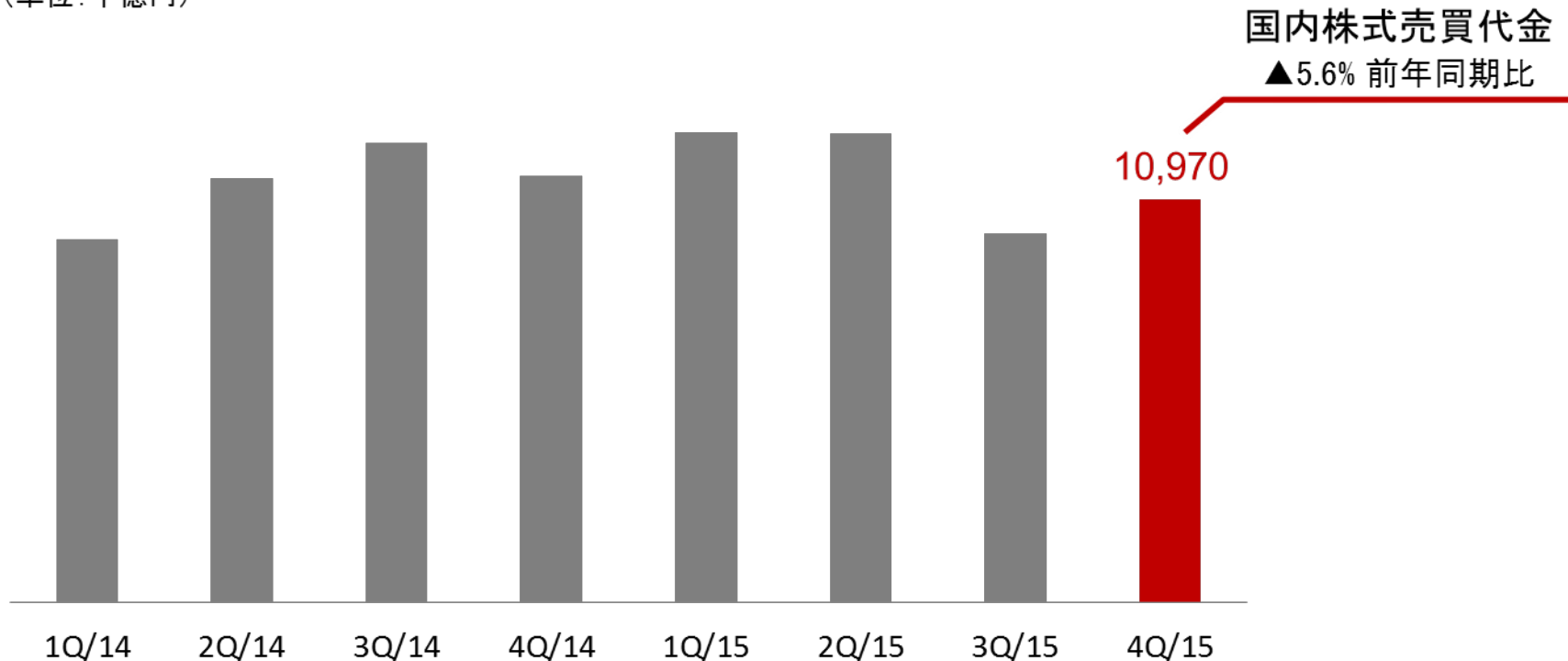
■ 委託手数料は前年比で+2.5%



国内株式売買代金

■ 国内株式売買代金は前期比で回復するも、第4四半期は前年同期比▲5.6%

(単位:十億円)

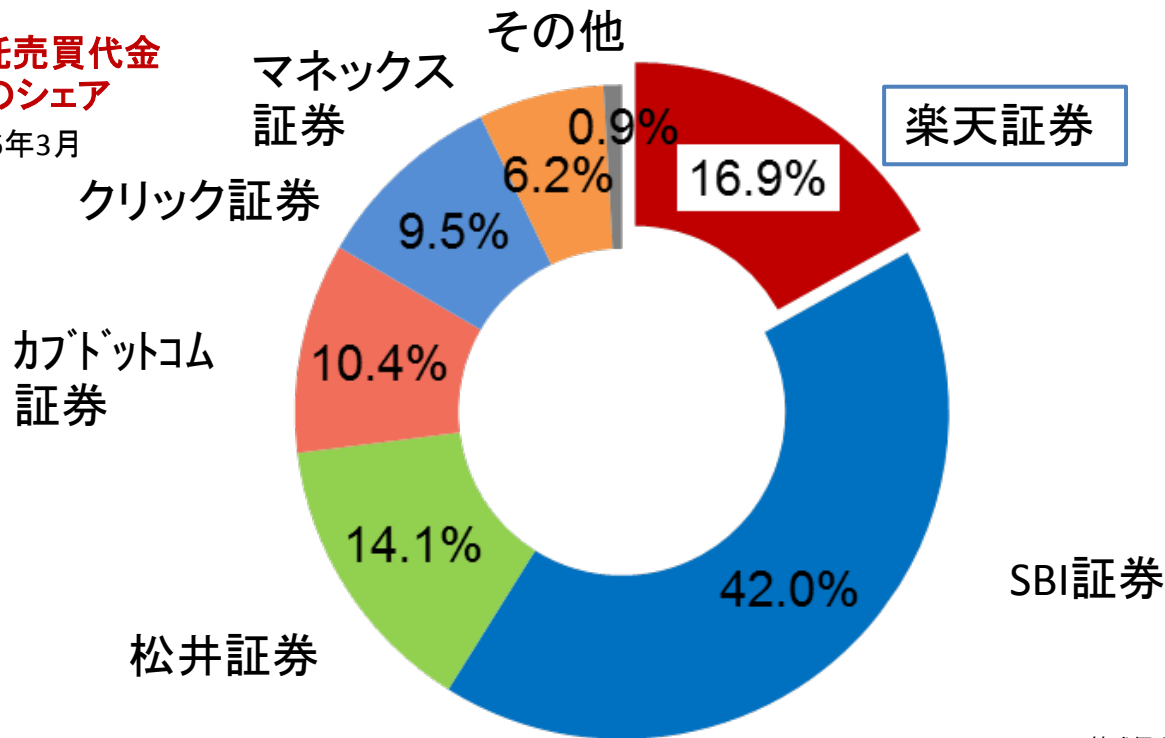


国内株式 委託個人売買代金シェア

■ 国内株式の委託個人売買代金の業界シェアは16.9%

二市場の個人委託売買代金
に対する各社のシェア

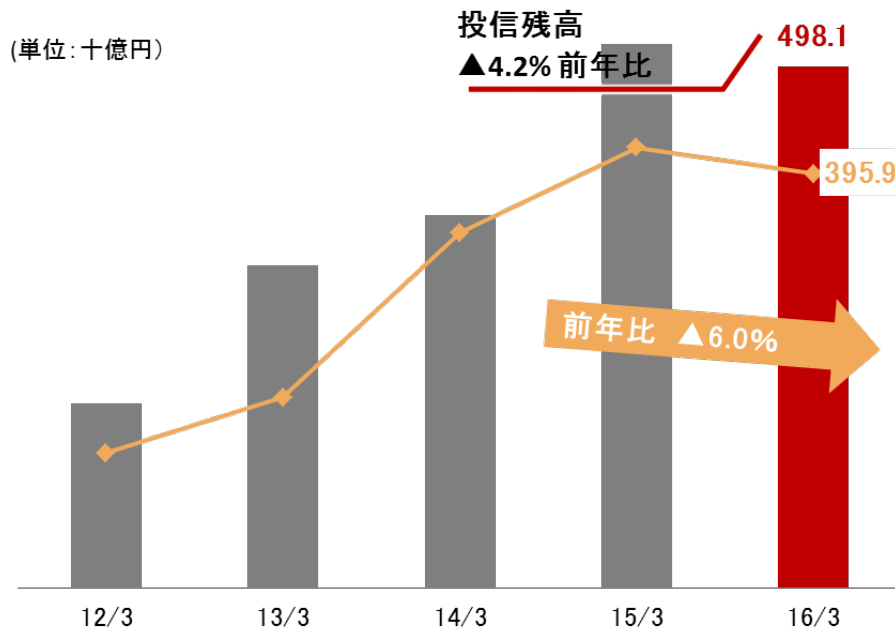
2015年4月～2016年3月



投資信託

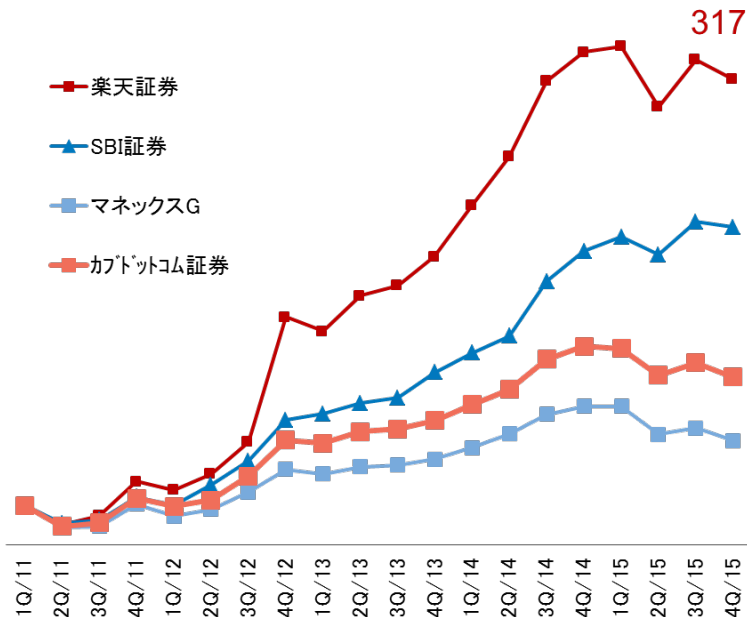
■ 資産評価の下落により、投信残高は前年比▲4.2%

投資信託残高・販売額推移



投資信託残高推移

(各社の1Q/11末を100とした場合の指数)



■ 投信残高 ◆ 投信販売額

*当社投資信託残高及び販売額には国内外MMFを含む。*松井証券は投資信託の取扱いなし

*マネックスグループの投資信託は株式投信・外国投信・公社債投信(外貨建MMFを含む)の合計*SBI証券はMMF、中国ファンド及び対面口座分預りを含む

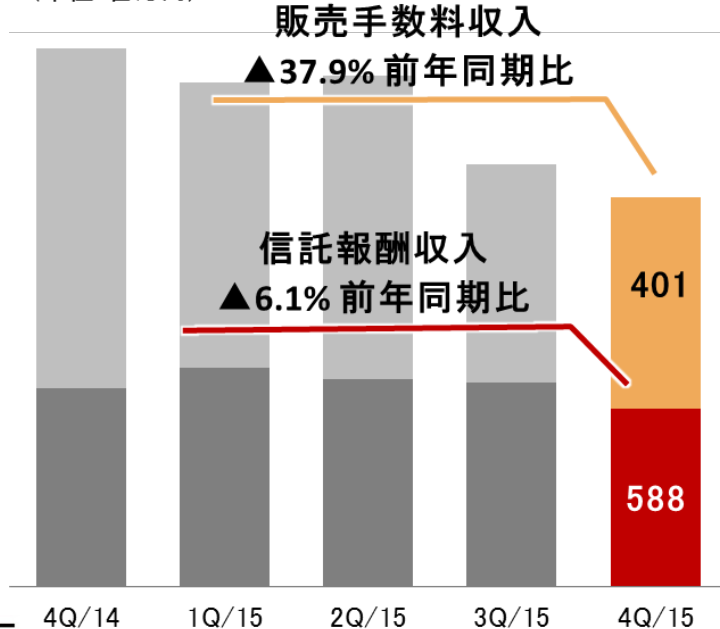
*出所:各社ウェブサイト等での公開情報をもとに弊社にて指数化

投資信託

- 取扱本数は3月末で2,100本超となり、投資家の多様なニーズに応えられる商品ラインナップを提供

投資信託関連収益

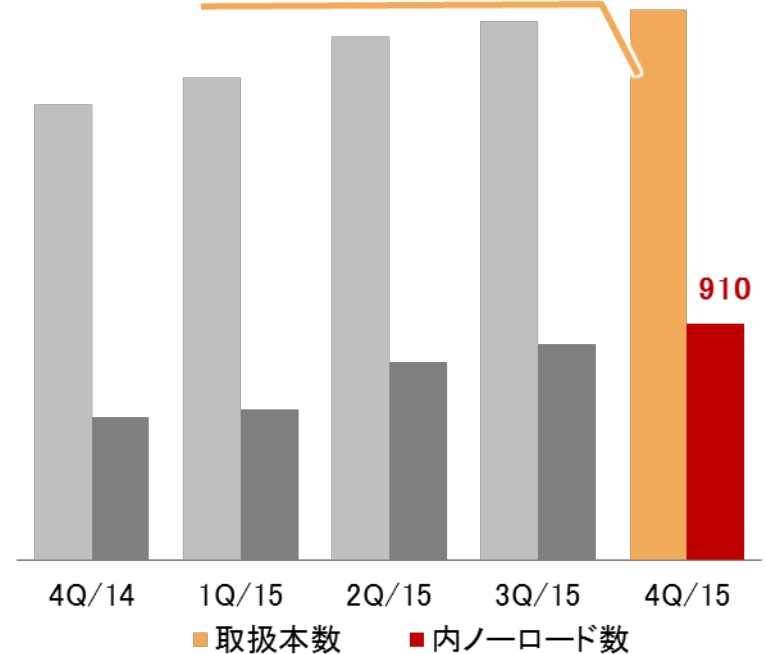
(単位: 百万円)



投資信託取扱い本数

(単位: 本数)

+365本 前年同期比 2,125

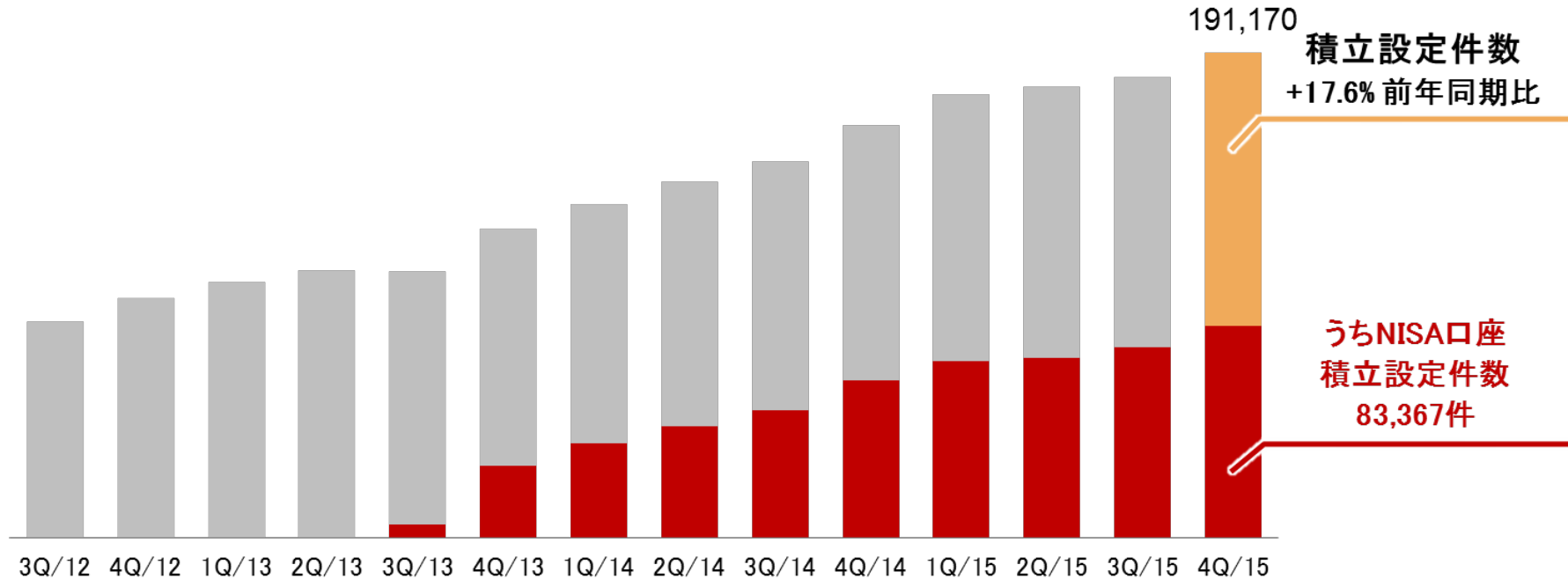


投資信託

■ NISA口座からの投資信託積立設定は引き続き好調に推移

積立設定件数推移

(単位: 件数)

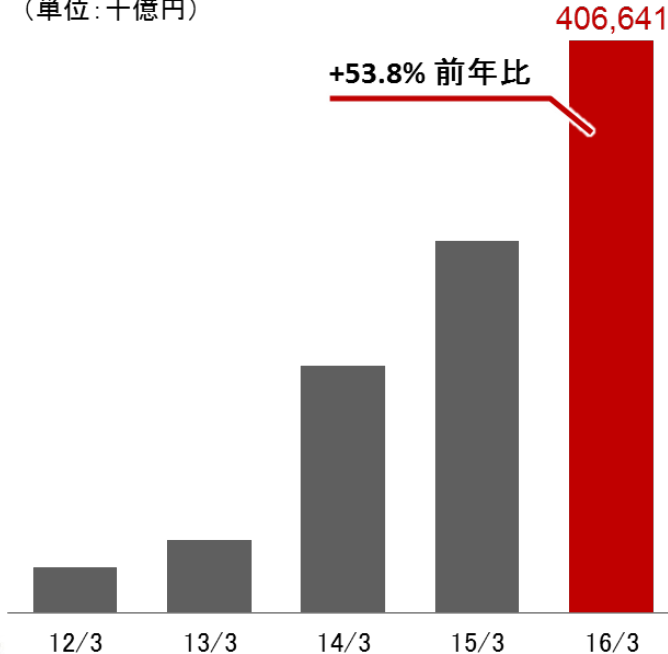


FX

- 売買代金は過去最高を記録し、前年比でプラス53.8%
- 店頭FX業界の取引金額における順位は3月時点で4位へ上昇

FX売買代金推移

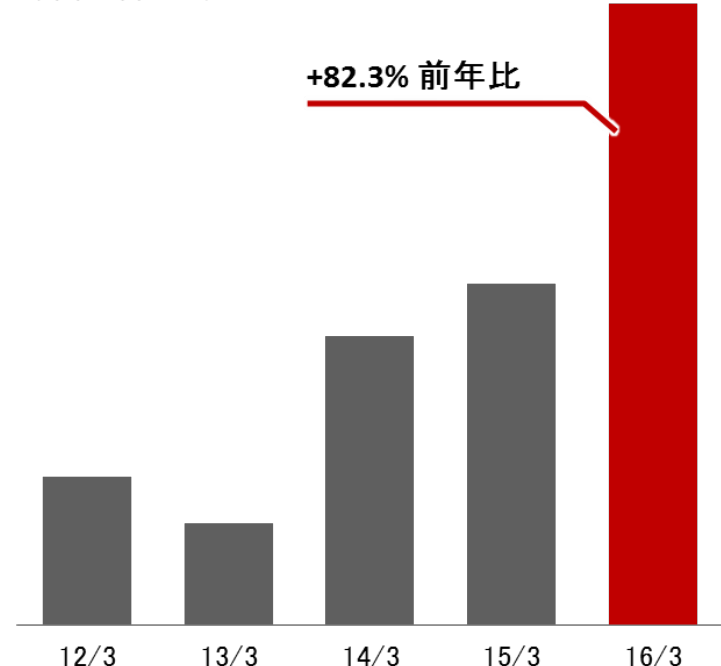
(単位:十億円)



(単位:百万円)

FX収益推移

9,437

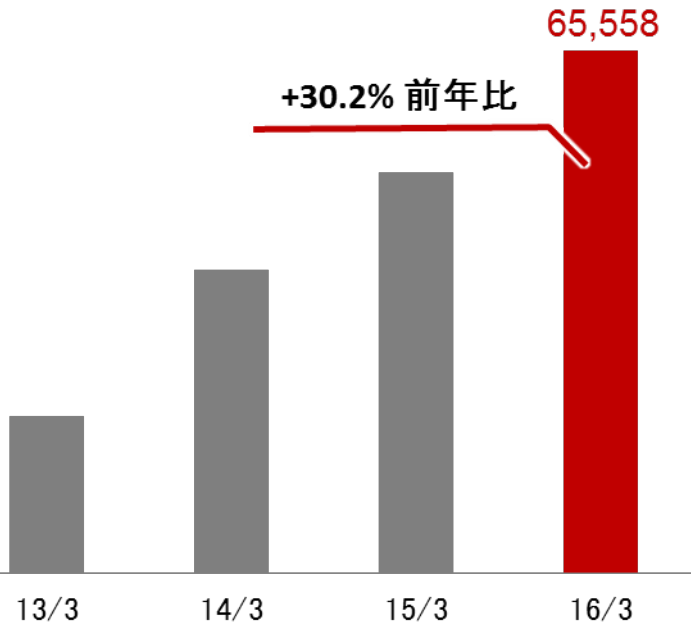


金・プラチナ

- 金・プラチナ取引サービスは、マイナス金利政策発表後の1月以降、残高の伸びが加速

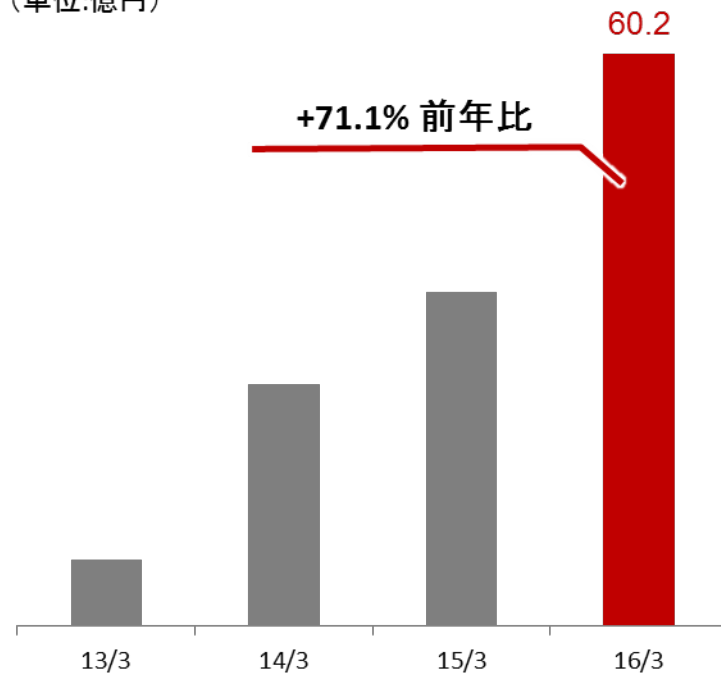
金・プラチナ取引サービス 累積口座開設数推移

(単位:口座数)



金プラチナ取引サービス 残高推移

(単位:億円)



IFAビジネス

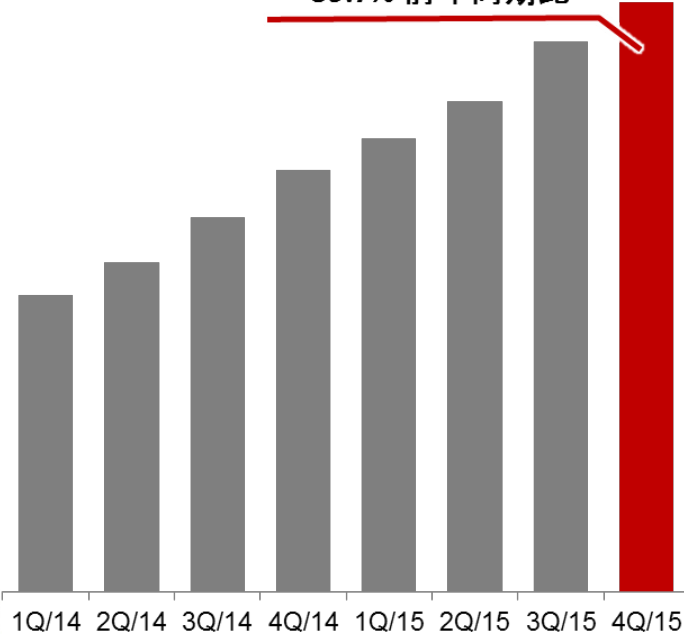
- IFA経由の顧客は順調に増加。顧客預り資産は4月末には2,000億円を突破

IFA顧客数推移

(単位: IFA顧客口座数)

+39.7% 前年同期比

14,661

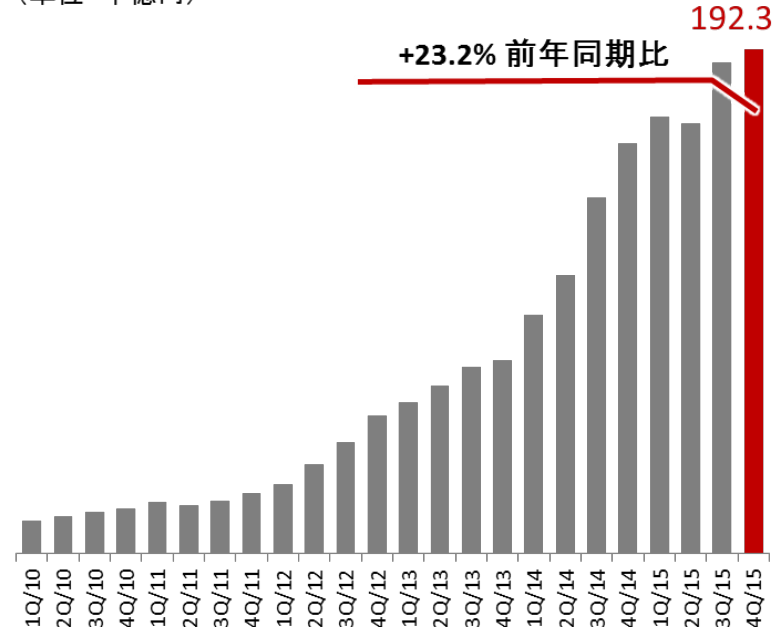


IFA経由顧客預り資産残高

(単位: 十億円)

+23.2% 前年同期比

192.3

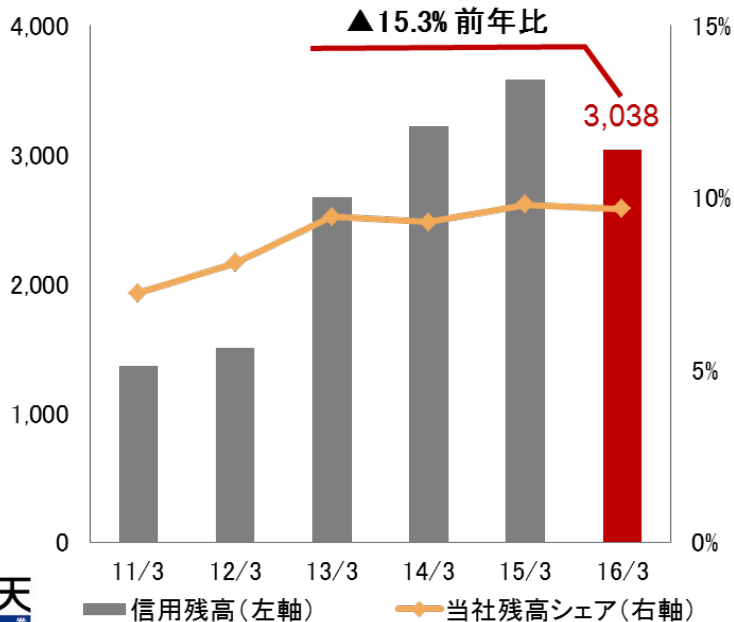


金融収益

- 信用残高は年度後半の株価下落により残高が大きく減少したものの、通期の金融収益は前年比プラス

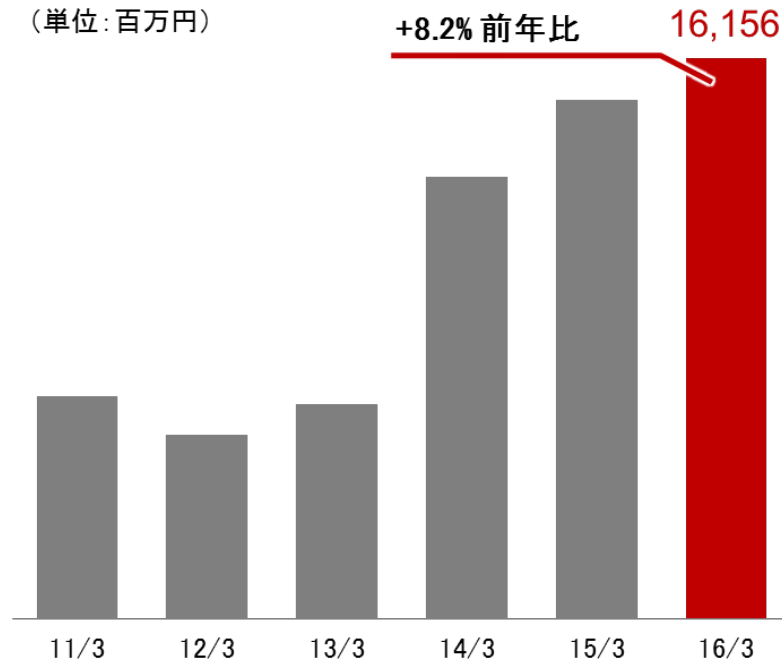
信用取引残高と当社シェア推移

(単位: 億円)



金融収益推移

(単位: 百万円)



*当社残高シェアは東京証券取引所公表数値を元に当社算出

3

戰略・施策

楽天グループシナジー

- 楽天グループとの強力なシナジーを推進力にしたサービス提供を進める

顧客基盤

10,840万を超える

楽天会員*

ネットリテラシーの高い顧客層
の取り込み

- ・楽天市場
- ・楽天トラベル
- ・楽天オークション
- ・楽天Edy
- ・楽天生命 等



200万人を超える

お客様への最新・革新的な
サービスのご提供

ノウハウ&テクノロジー

楽天グループのメリットを
活かしたサービスの提供

- Webマーケティング
- ID連携プログラム
- ポイントプログラム
- 最先端のネットテクノロジー
 - ・新しいデバイスへの展開
 - ・マーケティング分析

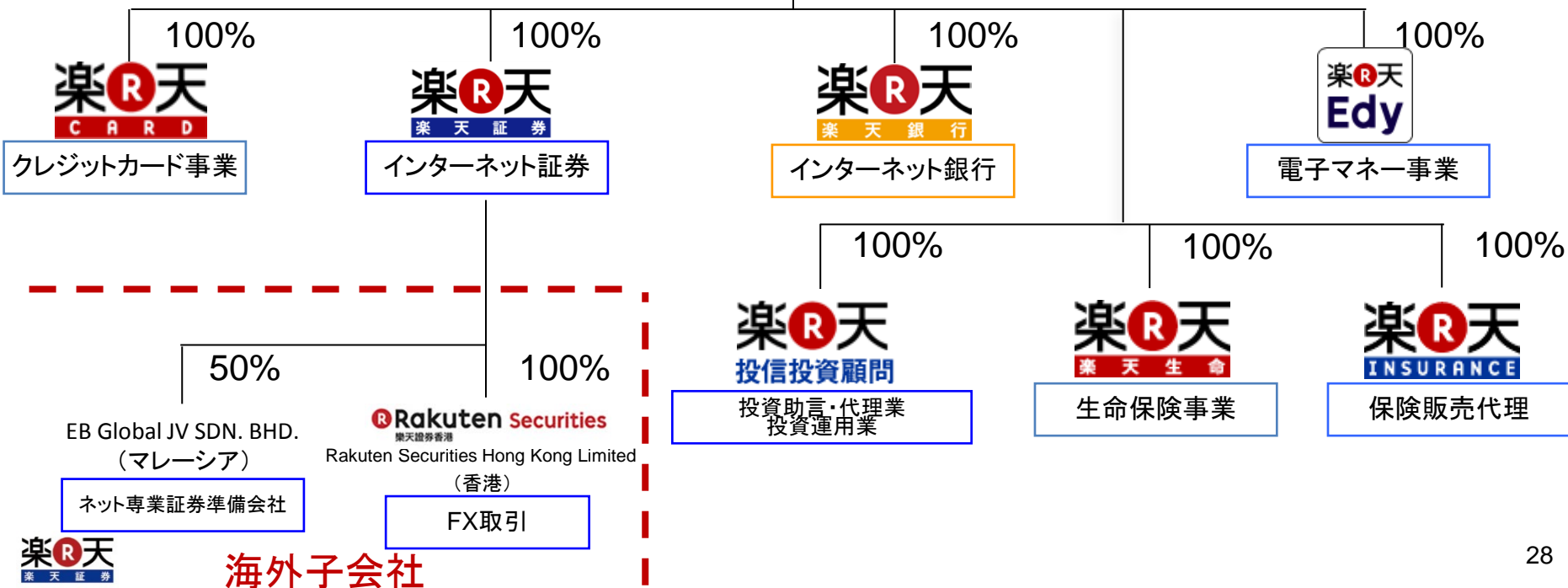
楽天経済圏の進化



楽天グループの金融ビジネス

- 積極的な海外展開を開始。また、楽天銀行、楽天カード等の楽天金融事業とのシナジーを引き続き強化

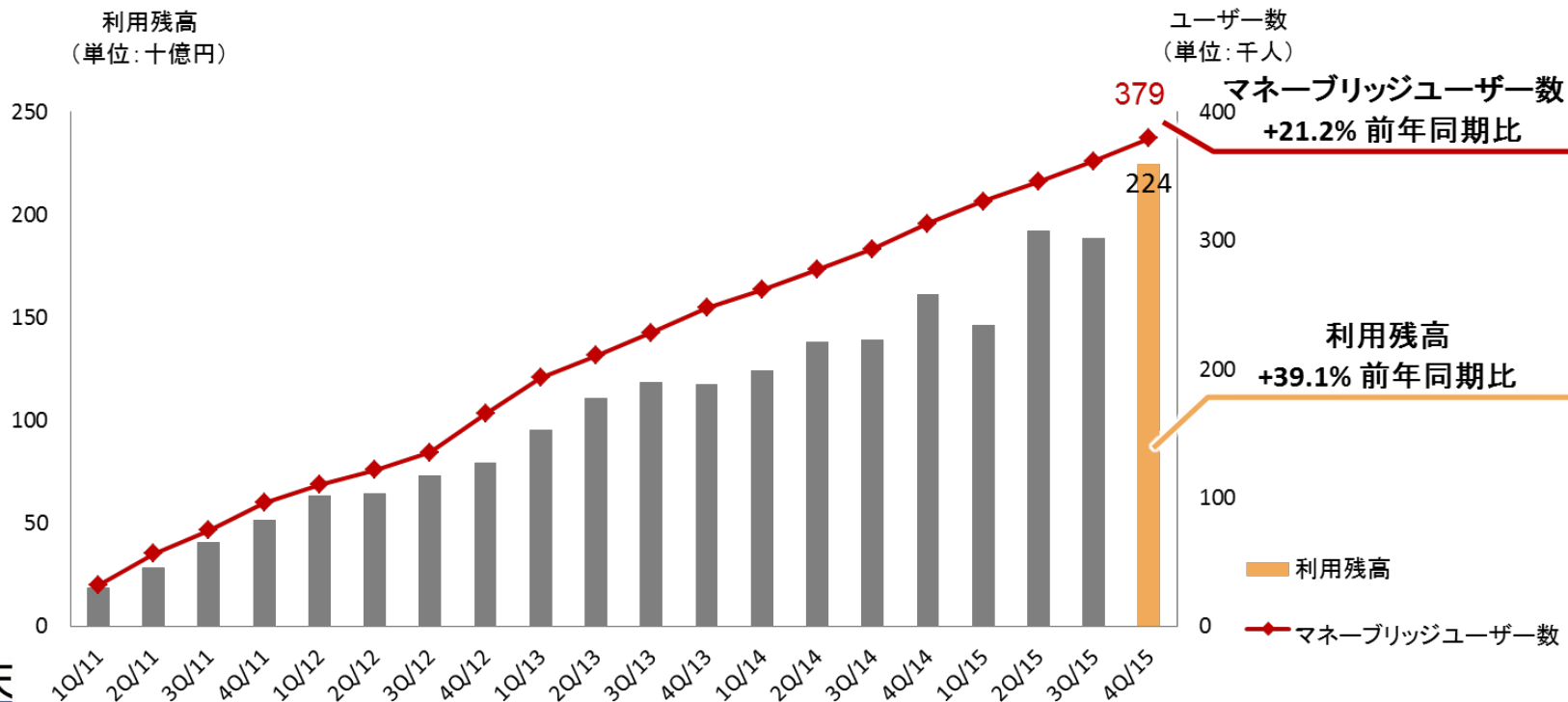
楽天



楽天銀行とのシナジー・マネーブリッジ

- 利用残高は前年同期比+39.1%、ユーザー数は前年同期比+21.2%と成長を維持

『マネーブリッジ』サービス 取扱い実績



スマートフォンアプリ「iSPEED」

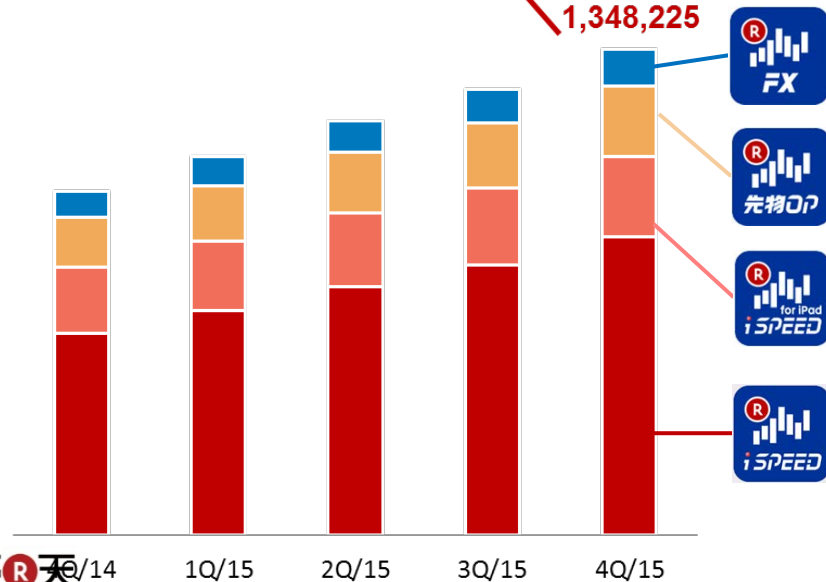
■ スマートフォン向けアプリ“iSPEED”シリーズは、2016年3月に累計130万ダウンロードを突破

スマートフォンアプリダウンロード数推移

(単位:ダウンロード数)

+35.1% 前年同期比

1,348,225

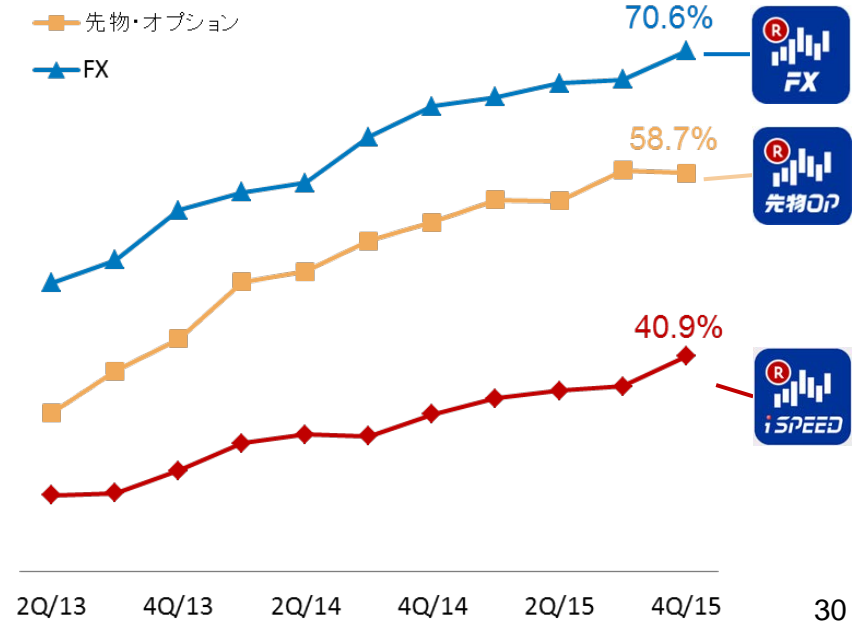


各取引におけるスマートフォン利用者の割合*

国内株式

先物・オプション

FX

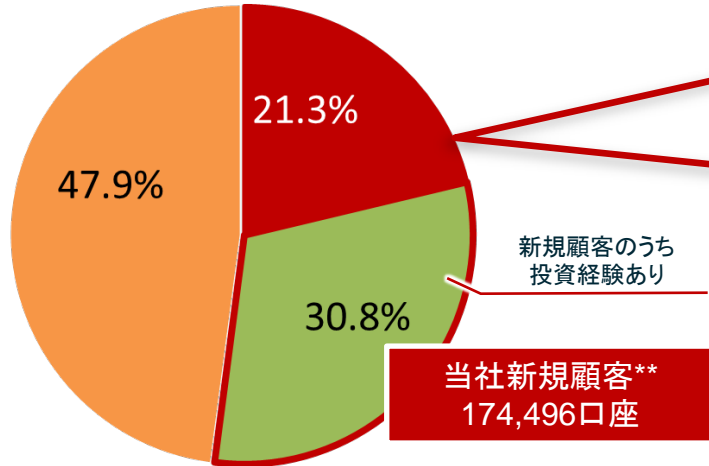


*スマートフォンにて注文したユニークユーザ数をもとに弊社にて集計

NISA

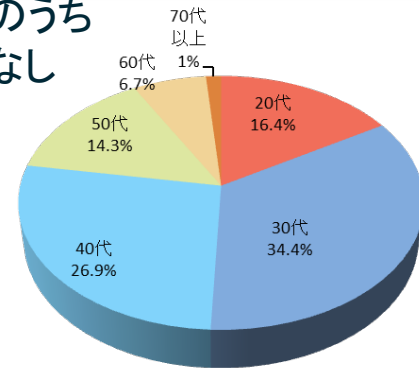
| | 2016/3 | 前年同期比 | 主要10社(*) | 前年同期比 |
|------------------|---------|---------|-----------|--------|
| NISA口座数 | 336,522 | +30.6% | 4,910,792 | +14.3% |
| 累計稼働口座数 (稼働率) | 233,561 | +57.0% | 2,792,956 | +35.2% |
| | 69.4% | 11.7pts | 56.9% | 8.8pts |
| 2016年平均投資額(千円) | 487.3 | ▲1.2% | 545.1 | +0.6% |

NISA口座に占める新規顧客 (2016年3月末)



* 日本証券業協会による調査対象となっている主要10社
(大手証券5社、インターネット専業証券5社) データは日本証券業協会発表による

新規顧客のうち 投資経験なし



** 楽天証券がNISA口座開設受付を開始した2013年3月30日以降に資料請求を行い、且つ2016年3月末時点においてNISA口座を開設している口座数





日本株式 手数料大幅値下げ

- 2016年5月より、業界最低水準^(※)の手数料体系を新たに開始。大口向けサービスも拡充
- 取引に応じたポイントバックを、株式取引のみならず、投信や先物OP取引にも適用

| | | |
|--|---|--|
| <p>1  超割</p> <p>超割コースの手数料 20%~59%OFF[※]</p> <p>現物も信用取引もすべての取引金額の手数料を格安に。 ※現物取引手数料において超割コース(レギュラーランク)と比較した場合</p> | <p>2  超割</p> <p>取引手数料 1%ポイントバック!</p> <p>国内株はもちろん、投資信託や海外株式、先物・オプションの取引手数料も1%ポイントバック!</p> | <p>3  超割 大口優遇</p> <p>大口優遇の信用取引手数料 0円</p> <p>大口優遇期間を1ヶ月から3ヶ月に拡大! 信用取引手数料は0円!</p> |
|--|---|--|

日本株式 現物取引手数料 競合他社比較

- 大口優遇の適用で、すべての取引金額帯において業界最安値(*)水準。
- 大口優遇は信用取引・貸株・投資信託の取引状況で判定。一度条件達成で3か月間適用

| 取引金額 | 楽天証券 | | SBI証券 | カブドットコム証券 | マネックス証券 (成行注文) |
|----------|--|------|-----------|-----------|-------------------|
| | 超割コース | 大口優遇 | スタンダードプラン | | |
| 10万円 | 139円 | 90円 | 139円 | 90円 | 100円 |
| 20万円 | 185円 | 180円 | 185円 | 180円 | 180円 |
| 50万円 | 272円 | 238円 | 272円 | 250円 | 450円 |
| 100万円 |  487円 | 426円 | 487円 | 990円 | 1,000円 |
| 150万円 |  582円 | 509円 | 582円 | 1,440円 | 1,500円 |
| 3,000万円 |  921円 | 806円 | 921円 | 3,690円 | 30,000円 |
| 3,000万円超 |  973円 | 851円 | 973円 | 3,690円 | 30,000円～ |

(税抜価格で表示)

【大口優遇判定条件】<いずれかひとつの達成で適用>

| | | |
|--------------|--------------------|-----------|
| 日次判定 (**) | 当日信用新規建約定金額 | 5,000万円以上 |
| | 当月信用新規建約定金額合計(***) | 5億円以上 |
| 月次判定 (**) | 15:00時点での信用建玉残高 | 5,000万円以上 |
| | 貸株の平均残高 | 5,000万円以上 |
| | 投資信託の平均残高 | 5,000万円以上 |

- ・2016年5月6日現在、各社公表資料等より、当社作成
- ・松井証券は1取引金額に応じてかかる手数料体系がないため掲載しておりません。
- ・マネックス証券はパソコン経由の注文にかかる手数料です。
- ・各社の手数料体系詳細については、ホームページをご確認ください。

*主要ネット証券(口座数上位5社SBI証券、カブドットコム証券、松井証券、マネックス証券、当社)で比較

**日次判定条件達成で翌営業日から適用、月次判定条件達成で翌月から適用

***判定期間は、対象月の前々月26日から前月の25日まで

日本株式 いちにち信用取引、セット注文

- 日本株式取引の取引を大幅に拡充。一般信用取引における短期(当日中)の売建、買建を可能とする『いちにち信用取引』を2016年2月に開始
- またお客様からの要望が大きかった、国内株式取引の買い注文と同時に、同じ銘柄の売り注文が発注できる『セット注文』も2016年4月に提供開始

いちにち信用取引

金利や貸株料も約定代金300万円以上ならゼロ！

| | 制度信用(年率) | | いちにち信用(年率) | | |
|------------|----------|-------|------------|-------|-------|
| | 買建 | 売建 | 買建 | 売建 | 特別空売り |
| 1約定当たり売買代金 | 買方金利 | 貸株料 | 買方金利 | 貸株料 | 貸株料 |
| 300万円以上 | 2.85% | 1.10% | 0% | 0% | 0% |
| 300万円未満 | | | 2.80% | 2.00% | 2.00% |

➤ 『いちにち信用』『セット注文』も、Web、MARKETSPEED、iSPEEDのすべての当社取引ツールに対応！



上海A株 取扱開始

- 2016年3月より上海A株(上海・香港ストックコネクト/滬港通)の取り扱いを開始
- 大手ネット証券唯一のサービス提供。2016年4月末現在、主力の250銘柄の取り扱い

外国株式 接続市場



日本インターネット券商巨头登陆沪港通

2016-02-26 07:57:13 来源: 中国证券网 作者: 浦泓毅



沪港通自2014年11月开以来,令A股市场国际化程度大大提高。记者获悉,日本互联网券商巨头乐天证券将于3月借道香港经纪商接入沪股通,向其旗下200万户日本投资者提供投资A股的通道。

据了解,3月14日起,乐天证券将通过香港经纪商中银国际代理,接入沪股通。由此,日本国内在乐天证券开户的投资者将可以进行沪股通标的A股的买卖。

乐天证券是日本第二大完全通过互联网开展经纪业务的证券公司。目前旗下拥有证券投资账户200万户,托管资产3.5万亿日元(约合2千亿人民币)。同时,乐天证券也积极向日本投资者提供海外投资机会,其所提供的海外证券市场范围在日本互联网券商中位列第二。

(現地メディア 上海証券報 2016.2.26)

スマートコストシリーズ

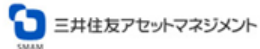
- 2015年9月のDC専用ファンドの取り扱い開始を皮切りに、低信託報酬のファンドの取り扱いが大幅に増加
- インデックスファンドのみならず、アクティブファンドでの展開も開始

▶ 楽天スマートコスト インデックス

- お客様の長期の資産形成を応援するためのインデックスファンドのラインナップ。
- 低コストを実現しました。

楽天スマートコスト インデックスシリーズ

3社 14ファンド



長期実績が魅力
DC(年金専用)ファンドシリーズ



「購入・換 hands 手数料なし」
シリーズ



日経225の国内最安
コストファンドを含む「たわら」シリーズ

▶ 楽天スマートコスト アルファ

- インデックスにプラスアルファの運用収益を目指すアクティブファンドのラインナップ。
- アクティブファンドの中でも、保有コスト(信託報酬)が比較的低いファンドです。

楽天スマートコスト アルファシリーズ

5社 13ファンド



ピクテ投信投資顧問



大和住銀投信投資顧問



DIAMアセットマネジメント



三井住友アセットマネジメント

▶ 楽天みらいファンド



楽天投信投資顧問

楽天証券ファンドアワード

- 投資信託の販売会社として主催する、初めてのファンド表彰
- 「個人投資家の視点」で優れたファンドを紹介することで、個人投資家の資産形成支援をすることを目的とし、8カテゴリーの最優秀ファンドを表彰



| カテゴリー | 最優秀ファンド | 運用委託会社 |
|------------|--------------------------|---------------------|
| 国内株式 | スパークス・新・国際優良日本株ファンド | スパークス・アセット・マネジメント |
| 海外株式 | SMT グローバル株式インデックス・オープン | 三井住友トラスト・アセットマネジメント |
| 国内債券 | DLIJBJ公社債オープン(中期コース) | DIAMアセットマネジメント |
| 海外債券 | 三井住友・DC外国債券インデックスファンド | 三井住友アセットマネジメント |
| 国内不動産(リート) | フィデリティ・Jリート・アクティブ・ファンド | フィデリティ投信 |
| 海外不動産(リート) | SMT グローバルREITインデックス・オープン | 三井住友トラスト・アセットマネジメント |
| バランス(可変配分) | DIAMパッシブ資産分散ファンド | DIAMアセットマネジメント |
| バランス(固定配分) | 三井住友・DC年金バランス30(債券重点型) | 三井住友アセットマネジメント |



楽天証券ファンドアワード 選出方法

(1) 優秀ファンド選出方法

- 楽天証券が取り扱う投資信託2076ファンド(2015年12月末時点)を対象
- 下記1)、2) の順位を合算し、部門ごとに上位3ファンドを優秀ファンドとして選出

楽天証券オリジナルファンドスコアにおける

1) 2015年12月末時点の3年スコアの順位

2) 2014年1月末から2015年12月末までの1年スコア(24期間)の平均順位

(2) 最優秀ファンド選出方法

- 優秀ファンドとして選出された8部門計24ファンドを対象
- 楽天証券のお客様、楽天証券の金融商品仲介業者に所属するFP、楽天証券投信諮問委員の投票により、各部門1ファンドずつ、計8ファンドの最優秀ファンドを決定
 - ✓ 各投票主体が占めるウェイト: 楽天証券のお客様30%、FP30%、楽天証券投信諮問委員会40%
 - ✓ 投票参加者数: 楽天証券のお客様 7,321名 / FP 25名 / 諮問委員会7名の合議による投票

「楽ラップ」 サービス提供！

- ネット証券大手として、初の投資一任サービス「楽ラップ」の提供を2016年夏に開始
- ネット完結「ロボアドバイザー」による申込コースのほか、IFA経由での申込コースも提供

あなた目標の投資プランを
楽ラップ
あなたに合った運用コースをご提案します。

診断をはじめる >

法人の方はこちら >

質問の回答から、
あなたに最適な投資プランをご提案

¥ 業界最安基準の手数料

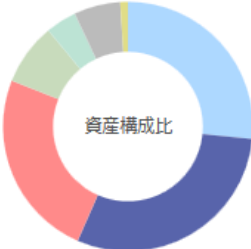
世界レベルの資産運用サービスを選別・結集

楽ラップとは？

あなたに合った運用コース

投資にあまり慣れていない方やリスクをあまり取りたくない方におすすめの資産配分です。値動きを予測しやすい国内株式の比率を多めに取っています。
マンスリーレポートを見る >

資産構成比



● 国内株式 ● 外国株式 ● 国内債券 ● 外国債券
● REIT (リート) ● その他 ● 現金/MRF

この運用コースで申し込む

- ✓ Finatext社と共同開発したロボアドバイザーによる最適な投資プランの提案
- ✓ 米資産運用コンサル大手マーサー社の協力による世界レベルの資産運用サービス提供
- ✓ 業界最安水準(*)の手数料

(*)2016年4月末現在、日本国内の証券会社が提供する投資一任契約で、インターネット上で手数料水準を開示している契約条件と比較

投資情報サービスの充実

- スマートフォンを中心に、投資情報サービスをさらに強化
- ライブ動画ニュース「楽天マーケットNEWS」を東証Arrowsからライブ動画で提供するほか、スマートフォンアプリ iSPEEDでも、「日経テレコン楽天証券版」の閲覧が可能に



前場、後場終了後、
約2分間の生放送で
相場概況をお届け



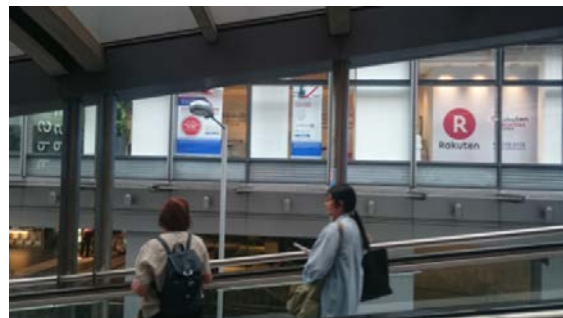
日経テレコン楽天証券版



香港FX子会社 ブランド変更

- 2016年4月に香港FX子会社のブランドを、楽天ブランドに変更
- シナジーをより強化し、香港でのFX事業強化を推進する

| | |
|----------|--|
| 新会社名 | Rakuten Securities Hong Kong Limited |
| New Logo |  |
| ホームページ | www.sec.rakuten.com.hk |



香港 ヒルサイド・エスカレーターからオフィスを望む

マレーシア初 ネット専門証券立ち上げ

- マレーシアの大手証券会社 Kenanga Investment Bank と共同で、マレーシア国内向け ネット専門のリテール証券事業を行うジョイントベンチャー会社を設立
- 2017年春のサービス開始予定。3～5年でリテールシェア20～30%の獲得を目指す



Kenangaグループ概略

- ✓ マレーシア取引所上場会社
- ✓ マレーシア国内No1リテールブローカー
- ✓ マレーシアにおける最大の独立系投資銀行(株式取引高ベース)
- ✓ マレーシア証券取引所の「2015年Best Brokers Awards賞」を受賞
- ✓ 主な主幹事案件: AirAsia (2013)、7-Eleven Malaysia (2014)

【マレーシア国内メディアでの取り上げ】

Kenanga, Rakuten ink JV agreement

EXCITING COLLABORATION: Japanese firm to introduce new online broking platform for securities business

KUALA LUMPUR

KENANGA Investment Bank Bhd has signed a joint venture (JV) agreement with Rakuten Securities Inc (Rakuten Sec) to introduce a new online broking platform for the securities business.

Rakuten Sec, one of the main units of Rakuten Inc (Rakuten), is a successful purely online broker in Japan that distributes a comprehensive range of products and services, including domestic and overseas equities and futures, mutual funds, over-the-counter forex, fixed income and commodities to two million clients.

In a statement, K&N Kenanga Holdings Bhd group managing director Datuk Chay Wai Leong said the group was pleased to partner Rakuten, one of the largest and most successful e-commerce and fin-tech companies in the world.

"Rated one of the most innovative companies by Forbes, Rakuten is growing rapidly with current operations throughout Asia, Europe, the Americas and Oceania.

"An organisation with a dynamic business model that cuts across online securities broking, Internet banking, online mall, online travel reservations, as well as having household names such as Viber and Kobo as part of its portfolio, we look forward to collaborating with it to bring new exciting digital innovations to the Malaysian online broking scene."

Meanwhile, Rakuten Sec presi-

dent Yuji Kusunoki said the partnership was a great opportunity for Rakuten to expand its 100 per cent purely online brokerage business into Malaysia.

The online broking platform will be launched upon receiving the relevant regulatory approvals, and will provide a new trading experience to clients.

Rakuten has a dynamic business model that cuts across online securities broking, Internet banking, online mall, online travel reservations."

Datuk Chay Wai Leong
Group managing director,
K&N Kenanga Holdings Bhd

The Straits Times (Malaysia)



(From left) K&N Kenanga Holdings Bhd group managing director **Datuk Chay Wai Leong** (second from left) exchanging documents with Rakuten Securities Inc president **Yuji Kusunoki** at a joint venture signing ceremony in Kuala Lumpur yesterday. With them are Kenanga Investment Bank Bhd executive director and head of equity broking **Lee Kok Khee** (left) and Rakuten Securities executive officer (corporate division) **Hidekazu Yui**.

■ <Newspaper: English>

- ✓ **The Star** (4/9)
- ✓ **New Straits Times** (4/9)
- ✓ **Sin Chew Daily** (4/9)
- ✓ **Oriental Daily News** (4/9)
- ✓ **Daily Express** (4/9)
- ✓ **Borneo Post** (4/9)
- ✓ **New Sarawak Tribune** (4/9)
- ✓ **New Sabah Times English** (4/9)
- ✓ **New Sunday Tribune** (4/10)
- ✓ **Berita Harian** (4/11)
- ✓ **Malaysian Reserve** (4/11)
- ✓ **The Edge Financial Daily** (4/11)

■ <Newspaper: Chinese>

- ✓ **See Hua Daily News** (4/9)
- ✓ **Nanyang Siang Pau** (4/9)

■ <Online: English>

- ✓ **The Star Online** (4/8)
- ✓ **Bernama** (4/8)

樂天
樂天証券